

情報セキュリティ方針

Information Security Policy

- 当社の ISMS の基準に従って、リスクアセスメントを行い、重要な情報資産への不正アクセス、紛失、破壊、改ざん及び漏えいの予防等、情報セキュリティ事故の発生を予防します。
- 当社は、全社員に情報セキュリティ方針の周知徹底をはかり、かつ情報セキュリティに関する継続的な教育により、意識の向上を図ります。
- 情報セキュリティに関連する法令及び規制、要求事項、当社で定めた ISMS のルールを確実に順守します。
- 状況の変化にも経営者主導で対応し、組織的かつ、継続的に情報セキュリティの改善・向上に努めます。
- 私たちの活動が環境と社会に与える影響を常に考え、持続可能な未来を目指します。

2026 年 3 月 24 日

ビットリバー株式会社

代表取締役社長 安藤 光昭

本方針に関する補足事項

以下は、本方針に基づく当社の取り組みに関する補足情報であり、方針本文の一部ではありません。

■ 適用範囲

適用業務：業務システム及び WEB 連携サービスに関するクラウドサービスの開発、販売及びサポート

適用組織：当社の組織図に定める組織

適用所在地：本社 広島市中区大手町一丁目 5-31 ソルレバンテ紙屋町 2F

■ 保護の対象

当社が保有または管理する情報資産（電子データ、紙媒体の文書、情報システム、ネットワーク、情報機器等）について、その機密性・完全性・可用性を維持します。

■ 準拠規格

JIS Q 27001 (ISO/IEC 27001:2022) 情報セキュリティマネジメントシステム－要求事項

■ 推進体制

トップマネジメント	ISMS に関するリーダーシップの発揮／方針の確立／責任・役割・権限の割り当てと社内伝達／ISMS マネジメントレビューの実施
ISMS 管理責任者	情報セキュリティ目的の設定、プロセスのコントロール／コミュニケーション・是正処置／力量の評価・認識の向上・教育／ISMS 内部監査の計画・実施・報告
システム管理者	PC やサーバ等の装置や配線の管理／アカウントやアクセス権の管理／利用ソフトウェアの管理／Web サービスの管理／社内ネットワークの管理
内部監査員	内部監査の実施・報告

■ 運用サイクル

- ・情報セキュリティリスクアセスメント：年 1 回（重大な変更または変化が生じた場合は都度実施）
- ・ISMS 内部監査：年 1 回
- ・マネジメントレビュー：年 1 回（方針および情報セキュリティ目的の見直しを含む）
- ・情報セキュリティ教育：年 1 回以上

■ お問い合わせ窓口

ビットリバー株式会社

〒730-0051 広島市中区大手町一丁目 5-31 ソルレバンテ紙屋町 2F

メールアドレス：contact@bitriver.jp